インターステラテクノロジズはコロナに負けない!日本のロケット開発を止めない! 緊急支援クラウドファンディングは過去最多の4200万円を突破!

~コロナによる打上げ延期を乗り越えて。みんなの力をあわせて宇宙を目指す~



インターステラテクノロジズ株式会社(本社:北海道広尾郡大樹町代表取締役社長:稲川貴大)は、当初5月2日に観測ロケット「えんとつ町のプペル MOMO5号機」の打上げを予定していましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、大樹町からの強い要請を受け、これに応じる形での打上げを延期いたしました。ロケット打上げの延期は、事実上の企業活動の停止となり、休業補償も出ない苦しい状況に直面しました。

そこで、5月2日(土)18時半より、インターステラテクノロジズ緊急支援クラウドファンディングをCAMPFIREにて急遽立ち上げ、開始いたしました。目標金額を900万円(2019年秋に実施したMOMO5号機のクラウドファンディングと同額)と設定した今回のクラウドファンディングでしたが、開始からわずか10時間足らずで目標を達成し、目標の471%となる42,397,419円、2,475名もの方にご支援をいただきました。当社が実施したクラウドファンディングでは、支援金額・支援人数共に過去最多となります。「えんとつ町のプペル MOMO5号機」はみんなの思いをのせて宇宙を目指します。

《緊急支援クラウドファンディング 概要》

■タイトル : 【新型コロナに負けない!】インターステラテクノロジズは宇宙開発をあきらめない!!

■主催 : インターステラテクノロジズ株式会社

■目標金額 :900万円

■支援金額 : 42,397,419円 (達成率471%)

■支援人数 : 2,475名

■寄附受付期間 : 2020年5月2日(土)~2020年5月31日(日) 30日間

■申し込み先 : CAMPFIRE ページ https://camp-fire.jp/projects/view/273150

■資金使途 :

- ・企業活動自粛に伴う、休業補償、経営資金の補填
- ・ロケットの開発、打上げ準備費用
- ・感染症対策の強化、来町自粛PRのため



最終夜にはYouTube生配信も

支援者の方への感謝を伝えたいとし、最終日の21時~24時にはYouTubeでの生配信「クラウドファンディング 最終日・大大大感謝ライブ配信!」を行いました。

生配信中にも約200万円の支援が集まり、配信中のコメントでは「自分も宇宙開発に関われているようで嬉しい」「次の打上げを楽しみにしています」など応援のメッセージをいただいております。代表取締役社長の稲川をはじめとするインターステラテクノロジズのメンバーの思いを伝える場となり、感謝するとともに「皆さんの思いを必ず宇宙に届けよう」と襟を正す配信となりました。

【新型コロナに負けない!】

インターステラテクノロジズは宇宙開発をあきらめない!!

クラウドファンディング最終日大大大人感謝ライブ配信!

5月31日(日) 21:00 から

■インターステラテクノロジズ株式会社

「誰もが行ける宇宙」を実現するため、世界一低価格で便利なロケットを開発。観測ロケット「MOMO」と超小型人工衛星を宇宙空間に運搬する軌道投入ロケット「ZERO」を開発。2019年5月4日(土)、北海道大樹町で観測ロケット「宇宙品質にシフト MOMO3号機」を打上げ、国内の民間企業では初めて宇宙空間に到達。民間の姿勢制御機能を持つ液体燃料ロケットとしては世界で4番目の宇宙到達を達成。2020年、第4回宇宙開発利用大賞「内閣府特命担当大臣(宇宙政策)賞」を受賞。



・名称 : インターステラテクノロジズ株式会社・所在地 : 北海道広尾郡大樹町字芽武690番地4・事業内容: ロケットの開発・製造・打上げサービス

URL : http://www.istellartech.com/

【本件に関するお問合せ先】

インターステラテクノロジズ株式会社 広報 小林/中神/植松

Mail: press@istellartech.com TEL: 01558-7-7330